

Ideation TRIZ aService Innovation WorkBench®

Innovation WorkBench® は、Ideation TRIZ の中核をなす問題解決アプローチである「Inventive Problem Solving (IPS)」を実践するために作られたWEB アプリケーションサービスです。

「技術開発」分野における

「製品の開発や使用に関わる技術的な難問を解決する」強力な思考法である「Inventive Problem Solving (IPS)」についてのトレーニングを受けた方が、このアプリケーションを利用することで、これまで手の付けられなかったハイレベルの問題を解決できるようになります。

「研究、開発」分野はもちろんのこと、

生産技術、安全管理、品質管理、品質保証、コスト削減、特性改善、知財の戦略的運用などに関する多くの問題解決にも使うことができます。

Innovation WorkBench® クラウド・アプリケーション・サービス 年間使用ライセンス料金:

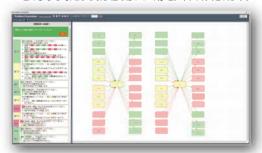
年間一括払い: **216,000**円/年(消費税込)

- Innovation WorkBench®を利用するに当たって必要なのは、
 インターネット接続環境と PC とブラウザ (Google Chrome または Microsoft Edge) のみです。
- データはすべて、ローカルファイルとして保存されますから、情報がネット上に漏洩する心配はいりません。

- ▼Innovation WorkBench® 使用中の画面イメージ
- ・左側には、作業の手順が表示され、検討内容を記録します。
- ・中央は、作業の進め方の案内や考え方、事例を表示します。
- ・右側には、思いついたアイデアを次々に記録します。



- ▼Problem Formulator 使用中の画面イメージ
- ・複雑な問題も、因果関係を分析することで、あいまいだった問題 認識が精緻にものになります。この画面を他の人と共有すると、 意識合わせが確実になります。
- ・画面の左側では、描いた因果関係図を元に、どこの事象に対し、 どのような考え方で取り組めばいいのかをアドバイスされます。





アイディエーション・ジャパン株式会社 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町20-3 W2 KODENMACHO 3 F

TEL: 03-6264-8424
E-Mail: office@ideation.jp
https://ideation-triz.com/jp/iwb/

Ideation TRIZ とは

Ideation TRIZ が現在の姿になるまでには、過去の人知の集積を分析し、系統化し、それらの知見を使いやすくする作業を繰り返し、露米の優秀な技術者をもってして、約 2100 人年という膨大な時間がかかりました。

その軸になっているのは、ボリス・ズローチンという約 30 年間に 1 万件の問題解決をこなしてきたというスーパー TRIZ マスターのノウハウです。

(*) ロッキード・マーチン社のベンチマークでは、数ある技術開発コンサル会社を抑えて Ideation TRIZ が最高レベルと評価されています。

Innovation WorkBench®

問題解決には、次の3つの「問題解決に必要な知識」が必要です。

それは、(1) 現在の何を、どこを変えたらいいかという知識、

(2) それをどんな方法で変えればいいかという知識、

そして(3)何を利用すれば、それが実現できるのかという知識です。

解決が困難な問題とは、これらの3つがそろっていない状態のことを言います。

それらがなぜそろわないのか。それは、それらの知識が意外なところに隠れているからです。



ひとは本人が思っている以上に保守的で、視野が狭いものです。専門分野の知識が豊富で、しかも、あらゆる分野の知識も十分だという人は、そういるものではありません。

IWB のテクニックは、まず問題が発生しているメカニズムを分析することで、

(1) どこに問題があるのかを漏らさず網羅的に見つけ出します。そして、(2) 使える資源を見つけ出します。最後に、(3) 問題解決に使えそうなヒントを様々な分野の事例を元に提供することで、問題解決の当事者の知識をフルに活用して、アイデアを絞り出させます。

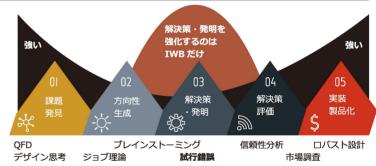
この一連の作業は、十分に検証され、最も効率的な形として定義してあります。

したがって、Ideation TRIZ で結果を出すために重要なのは、その型を愚直に実践していくことです。我流を入れてはいけません。

他のイノベーション手法との違い

新しい製品、イノベーションを生みだすプロセスには、 右図の左から右へ、課題の発見から実装製品化までの 幾つかのステップがあります。

他の手法だけを使った場合、始めの課題発見と、終わりの 実装・製品化のステップは強いのですが、真ん中の解決策を 考え出すところが、試行錯誤とブレインストーミングしか ないので、ここがとても弱くなってしまいます。



IWB は、他の手法が対応しない、この真ん中を担当します。このステップを担っているのは、IWB だけです。

実績

全世界で膨大な数の問題解決を行なっています。 (お客様との契約の関係でご紹介できないのが残念です。)

事例 (以下はいずれも国内の同一企業で10日間5チームで挙げた実績)

- ・特許可能な 68 個の発明創出
- ・10年間未解決な問題に突破口
- ・毎年 7 億円の損失を生んでいた不良品をゼロに
- ・生産工程を簡素化し、48 億円節約
- ・加工精度を1桁上げ、他社の追随を排除

Ideation TRIZ には、様々な適用分野ごとに最適なアプローチというものが 用意されています。

IPS: 技術問題を中心に具体的な解決策まで導き出します。 IWB はそのための WEB アプリケーションサービスです。

CIP: IPS をベースに知財を戦略的に活用するために利用します。 IWB はここでも活躍します。

AFD: 現に発生している不具合を解決したり、将来発生する不具合 予見して対策するためのものです。

DE: 社会の変化を先取りし、未来のコンセプトをしっかりとした根拠をもって導き出します。